

平成18年4月6日
青森県県土整備部道路課
企画・市町村道グループ

青森中央大橋無料開放に伴う交通量変化について

一般県道荒川青森(停)線・青森中央大橋は、平成18年4月1日より無料で通行できるようになりました。県では、無料開放による周辺道路への影響を把握するため、交通量などの実態調査を行いました。その結果についてお知らせします。

- 調査日
事前調査(有料時) 平成18年3月23日(木) 天候:曇り
事後調査(無料開放後) 平成18年4月3日(月) 天候:雨
※事後調査は、無料開放直後の平日初日を選定しています。
- 調査結果 [>>別紙参照:調査結果概要](#)
- 今後の予定
今回取りまとめた交通量は、無料解放直後であるため、当面は日によって交通量が変動することが予想されます。このため、交通量が平準化(交通量変動が落ち着く)と思われる一定期間後に2回目の調査を行う予定です。(5月末を予定)

〔問い合わせ先〕

青森県県土整備部

・監理課 企画調整報道監 上原 一恭
TEL:017-734-9639

・道路課 企画・市町村道グループ
グループリーダー(総括主幹) 三橋 友吉
TEL:017-734-9649

青森中央大橋無料解放に伴う交通量変化(主要地点)

事前調査(有料時):平成18年3月23日(木)
事後調査(無料時):平成18年4月3日(月)

無料開放による交通量変動が大きい地点(青森中央大橋と並行する ~)について、交通量などの調査を実施しました。

旭町地下道は約4,800台減少(0.76倍)
八甲田大橋は約7,000台減少(0.85倍)

中央大橋は約14,900台増加(2.87倍)

- 1)並行する 旭町地下道、 八甲田大橋は、交通の流れが改善され、スムーズになっています。
- 2)混雑が予想された柳町交差点は、終日目立った混雑はありませんでした。

但し、しばらくは交通量の変動が予想されます。このため、交通量が平準化(変動が落ち着く)する一定期間後に、再度調査(5月末)を行う予定としています。

記載している数値は日交通量(24時間)です。

